



## 「『月下美人』 甘い香りで8輪開花」

10月12日夜から13日未明にかけて、道上馨一さん（白井、64）方でサボテン科の植物の月下美人が、次から次へと8輪開花。甘い香りのする大輪の白い花が

秋の夜長を彩りました。10年ほど前に苗をもらい、妻のトキ子さん（60）が大切に育ててきました。トキさんは「去年は4輪開花しただけだったので、8輪も咲くななんてびっくりしています。いつまで眺めても飽きなごさんすがあ」と喜びを語ってくれました。



## 「歌と踊りと楽しいトーク 心と体がリラックス」

## 「今夜はイモテンよ!!」

10月24日、普代児童館（館長・藤島拓朗保健福祉課長、園児60人）の園児たちは10月19日、2か所の畑でサツマイモ掘りを行いました（写真）。小さなシャベルで土を掘ると、大小さまざまな形をしたイモが顔を出します。「せんせーい、イモがあったよう」「こっちにもあるよーう」と園児たちの喚声があがります。

サツマイモ掘りは、中央区の羽場千代子さん（67）と緑区の上下エキさん（62）の協力で、所有の畑を開放し園児たちの体験学習として行っています。近くに住む、大上京子さん（緑区、73）もやって来て、「おいしそうなイモがたくさん取れてよかったね」と話しかけると、園児たちは「はーい、今夜はイモのテンブラをたべま〜す」と、大満足でした。



十月二十八日、村社会体育館で、平成十三年度生涯学習「村民のつどい」元気がでる講演会が行われました。

講演会は、花巻市在住の志村尚一さん（劇団「ZENT YOYO CLUB」代表）の「魅力あふれる家庭・学校、先ずは一人ひとりのキラメキから」と題して、肩の力が抜け、心と体がリラックスできる楽しいお話し満載の講演でした。

講演会には、普代中学生徒（大崎英雄校長、生徒百三十四人）全員参加、舞台いっぱいになり、広がる歌や踊りを熱心に見つめ、聴き入っていました（写真）。